

農のふるさと協力隊 奮闘記68



2018年10月発行

台風の被害

今年の台風シーズンは、大変でした。

高山地区でも台風の影響は極めて大きく、倒木による道路寸断など、大変な状況となりました。 協力隊の棚田では、幾度となく小屋のブルーシートが飛ばされるなど、今までになかった被害にあいました。 一番ひどかったのは、台風21号での被害です。 小屋の支柱は折れ曲がり、中の物は風で飛び雨に濡れ、 大変な被害でした。メンバー協力して、何度も修繕しました。ほんと皆さん、力強い人たちです。







力を合わせて修繕作業



見事復活!! 元通りに!

台風一過、季節は夏から秋へ



ようやく天候も安定し、高山にも涼しい風が吹いてきました。 田んぼの稲刈りも終わり、いよいよ秋の到来です。

今年の夏野菜ですが、ゴーヤなどのつるものは強風で台無しとなり、 ナスや、トマトは雨が多かったこともあり生育が悪く、収穫も少なかったです。 そんな中でも、台風の合間に植え付けた、秋冬野菜達は頑張って育ってき ています。



人参は太く大きく 育つように、間引 きをしつかりと。



白菜は、



サツマイモの初収穫! 今年はちょっと小ぶりです。

もう少しで結球します。 かぶも順調に育っています



あとがき《棚田に住む、生き物たち》

畑では、沢山の動物に出会います。 鹿、野ウサギ、小鳥たち、蛇に、モグラ、など。 先日は、イモリの大群と、野ネズミがいました。 野菜にとって害獣も多いですが、 仲良く共存したいものですね。

